

全校朝会【6月11日】 「プール開き—めあてをもって、安全に取り組もう—」
いよいよ水泳の学習がはじまります。プールには、きれいな水が張られました。先生たちが、みんなが安全に楽しく、水泳学習ができるように準備をしてくれました。楽しみですね。

今年は、みんなは、どのくらい泳ぐことができるようになるでしょうか。まず、1年生から6年生の水泳学習の「めあて」を話します。1・2年生。水遊びをしながら、水の中で目を開けたり、浮いたりすることができるようになりましょう。3・4年生。蹴伸びができたり、バタ足で泳いだり、息継ぎして短い距離を泳いだりできるようになりましょう。次に5・6年生。本格的に水泳を学習します。クロールや平泳ぎを習得して、25m や50m、100mなど、続けて長く泳げるようになりましょう。ぜひ、タイムにも挑戦してください。皆さんは、自分のめあてを立てて、そのめあての達成に向けて頑張りましょう。今度は、水泳学習で「注意すること」を話します。水泳は、一歩間違えると危険な学習にもなります。歯を折ったり、頭を打ったり、溺れたり、心臓が止まったりすることがあります。先生方は、みんなの安全のために、非常に注意を払って指導にあたります。ですから、いつもの指導よりも、時として厳しくすることがあります。校長先生から先生方に、「ふざけていて先生の言うことを聞かない子、先生の笛の合図や指示を聞かない子など、勝手なことをしている子はプールに入れなくてください。」とお願いしています。これは、みんなの命や安全を守るためです。みんなは、先生の指示を守って、安全に水泳学習に取り組みましょう。